

文化講演会

小倉百人一首の世界

——100の短歌が織りなす謎とロマン——

日時 2009年5月16日(土) 10時～11時半

場所 国際交流基金北京日本文化センター(通称:日本文化中心)
北京市朝陽区建国門外大街甲6号SK大廈3層301
電話番号 010-8567-9511

講師 吉海直人(よしかい・なおと)同志社女子大学 教授
専門:平安・鎌倉時代の物語文学および和歌文学の研究。
特に百人一首、源氏物語などがテーマ。

主催 北京鵲橋かるた会

入場料 無料(先着順でお座りいただきます。)中国語通訳付。



13世紀に藤原定家が選んだ100首の短歌集「小倉百人一首」は、かつては教養人に絶対必須の基礎知識でした。江戸時代に「かるた札」となってからは庶民にも親しまれるようになり、パロディとして川柳や狂歌の題材にもなるほど広まりました。小倉百人一首を用いるかるたゲームは、漫画の題材ともなり若い世代でも人気が高まっており、集中力を高める頭脳ゲームとしての効果も注目されています。古典文学がここまで幅広く一般に浸透している例は世界でも類をみません。

百人一首研究の第一人者であり、かるた札コレクターとしても知られる吉海直人氏が、百人一首成立の謎や、選ばれた歌人や詠まれた歌について、かるたに描かれた歌仙絵の不思議、源氏物語との関わりなど、100の短歌に秘められたロマンあふれる雅の世界をご紹介します。

北京にいながらにして日本の古典の第一級専門家のお話を間近でうかがえる機会はまたとありません。吉海先生と一緒に百人一首や源氏物語の世界に浸りましょう。

講演後の午後1時間ほど、先生を囲んでのセミナー(茶話会)を企画しております。少人数で先生とお気軽にお話しただけです。源氏物語ファンの方もぜひどうぞ。参加希望者は早めにご連絡ください。

同日開催



Illustration (c) Yu Ochiai

第2回小倉百人一首かるた北京大会

5月16日(土) 12時～ 団体戦 12時～ 個人戦 1時半～

場所 国際交流基金北京日本文化センター(講演会と同会場)

団体戦(初心者によるチーム戦。2人1組。3人以上のチームの場合は、1試合につき2名出場。中国人部門、日本人部門あり)、競技かるた部門(経験者による個人戦)に分けて行います。参加申し込み、詳細問い合わせは下記へ(参加申し込みはフルネーム、参加希望部門、学年、メールアドレス、携帯番号を明記の上、メールでお願いします)

主催 北京鵲橋かるた会 後援 (社)全日本かるた協会

講演会、かるた大会の申し込み・問い合わせ:

ストーン陸美(北京鵲橋かるた会) karutastone@gmail.com 136-8105-7544

*本講演およびかるた大会は費用の一部に国際交流基金の助成を受けて実施されます。